

修学資金等返還裁量猶予申請書

社会福祉法人

年 月 日

愛知県社会福祉協議会 会長 殿

貸付番号			
修学生時の養成施設等 名	名 称		
	卒業年月日	年 月 日	
フリガナ		生年月日	
氏 名	印	年 月 日	(歳)
住 所	〒 電話 自宅 携帯		

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付要綱等の規定により、介護福祉士修学資金等の返還の裁量猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

申請理由 (該当するものに ○)	1 災害、疾病、負傷のため（要綱第11の2の(2)） 2 大学等に在学中のため（要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第1号） 3 産休又は育休中のため（要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第2号） 4 介護福祉士国家試験を受験できなかったため （要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第3号） 5 介護福祉士国家試験を合格できなかったため （要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第3号） 6 介護福祉士で指定施設において指定業務外に従事しているため （要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第4号） 7 やむを得ない理由で会長の承認を必要とするため （要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第5号）
理由発生年月日	年 月 日（指定業務に従事しなくなった日等を記入してください。）
借用期間	年 月 から 年 月 まで （養成施設に在学していた期間を記入してください。）
借用金額	円
返還猶予期間	年 月 から 年 月 まで
返還猶予金額	円

- 1 申請理由1の場合は、医師の診断書等、証する書面を添付してください。
- 2 申請理由2の場合は、在学証明書を添付してください。
- 3 申請理由3の場合は、産休・育休中であることを証する書面を添付してください。
- 4 申請理由6の場合は、指定外業務に従事していることを証する書面を添付してください。
- 5 申請理由7の場合は、理由を証明する書類を添付してください。

修学資金等返還裁量猶予申請書

社会福祉法人

令和〇〇年 〇月 〇日

愛知県社会福祉協議会 会長 殿

貸付番号	〇〇〇〇〇〇〇		申請時の印鑑を押印ください。
修学生時の養成施設等名	名称	〇〇ヘルパースクール	
	卒業年月日	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日	
フリガナ	アイチ フクシ	生年月日	
氏名	愛知 福祉 印	〇〇年 〇月 〇日 (〇歳)	
住所	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 愛知県〇〇市〇〇区〇〇 〇丁目〇〇 - 〇白壁ヒルズ〇〇号室 電話 自宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付要綱等の規定により、介護福祉士修学資金等の返還の裁量猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

申請理由 (該当するものに〇)	1 災害、疾病、負傷のため (要綱第11の2の(2)) 2 大学等に在学中のため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第1号) 3 産休又は育休中のため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第2号) 4 介護福祉士国家試験を受験できなかったため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第3号) 5 介護福祉士国家試験を合格できなかったため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第3号) 6 介護福祉士で指定施設において指定業務外に従事しているため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第4号) 7 やむを得ない理由で会長の承認を必要とするため (要綱第11の2の(2)・細則第11条第1項第5号)
理由発生年月日	令和〇〇年 〇月 〇日 (指定業務に従事しなくなった日等を記入してください。)
借用期間	令和〇〇年 〇月 から 令和〇〇年 〇月 まで (養成施設に在学していた期間を記入してください。)
借用金額	200,000 円
返還猶予期間	令和〇〇年 〇月 から 令和〇〇年 〇月 まで
返還猶予金額	200,000

国家試験不合格となった日、病気等は診断を受けた日等を記入してください。

4月～3月で1年とします。途中から猶予が必要な場合であっても3月までが猶予期間満了となります。

- 申請理由1の場合は、医師の診断書等、証する書面を添付してください。
- 申請理由2の場合は、在学証明書を添付してください。
- 申請理由3の場合は、産休・育休中であることを証する書面を添付してください。
- 申請理由6の場合は、指定外業務に従事していることを証する書面を添付してください。
- 申請理由7の場合は、理由を証明する書類を添付してください。